

北本高校生議会の発表で総務文教常任委員会の所管の発表内容です。

【生涯スポーツ事業について】

只今議長より許可をいただいたので提案させていただきます。

令和8年度第1回定例会だけでも今関議員からも触れられた質問でもございます。現在の北本市の生涯スポーツ事業についてです。

北本市に限らず多くの場合、生涯スポーツには3つの壁があると考えます。一つ目は「モチベーションの壁」、2つ目は「施設の壁」、3つ目は「支え手の壁」です。

そこで私からの提案はこの壁をなくすために『一生の中にスポーツを』という提案をします。元々は高校生・大学生の遊べる場が少ないので、何か遊べる場をということを考えていたのですが、検討を重ねるうちに、『遊べる場を簡単なスポーツの場に』という今回の提案になりました。

提案ごとに先進事例から説明します。

提案1つ目、岐阜県岐阜市ではスマホアプリを活用して毎日の歩数や健康イベントの参加実績を地域ポイントとして還元しています。北本市でも『ARUKU+北本』を行っているので、よりインパクトの残るようにとまちゃん健康マイレージとして従来の商品券に加えてトマトカレーを商品に加えてはいかがでしょうか。

提案2つ目、山梨県韮崎市ではお手軽な新スポーツを楽しむ機会を公園・大型商業施設などで定期的に開催しています。このような、ついでにスポーツを行える機会を通して日常空間に溶け込むようにしてはどうでしょうか。

提案3つ目、山口県宇部市では地域スポーツ人材のプラットフォームとして指導者の登録マッチングシステ

ムを作っています。有償ボランティアを支える仕組みを市独自での作成はどうでしょうか。

私もスポーツを続けるのが難しいと感じるタイプなので続けられるようなものと考えて以上のような提案になりました。

最後に宣伝です。北本高校では今年度から中学生が自主練として高校生の部活動に参加できるような仕組みをバレー部の顧問の先生を中心に始めました。ここに OB や OG も参加し、地域のスポーツを盛り上げていこうと思います。以上で私からの提案を終わりにします。ありがとうございました。

(以上)